

2026年6月23日制定

定置型産業用蓄電池 脆弱性開示ポリシー

1. はじめに

東洋アルミニウム株式会社（以下、「当社」という）社が提供する定置型産業用蓄電池（以下、「当製品」という）に関連するセキュリティ上の脆弱性について、適切に対応し、情報公開することを重要な責務と認識しております。

お客様に安心して当製品をご利用いただけるよう、脆弱性情報の受付・対応・情報提供に関する基本方針を定め、「定置型産業用蓄電池 脆弱性開示ポリシー」（以下、「本ポリシー」という）を制定します。

2. 対象範囲

本ポリシーは、当社が提供する定置型産業用蓄電池を対象とします。

3. 脆弱性情報の受付について

当社では、当製品に関するセキュリティ上の問題について、以下の窓口にて報告を受け付けております。

<東洋アルミニウム株式会社 定置型産業用蓄電池製品サイト>

URL：https://www.toyal.co.jp/products/feature/toyal_power_hm.html

※画面下部の「お問い合わせ」フォームよりご連絡ください。

ご入力いただきました情報につきましては、当社のプライバシーポリシー

（[プライバシーポリシーについて | 東洋アルミニウム株式会社](#)）に従い適切に管理いたします。

4. 脆弱性情報の受領後の対応について

当社は、脆弱性に関する報告を受領した場合、当製品の設計・開発に携わる部署にて確認を行います。

新規の脆弱性であることが確認された場合は、必要に応じて社内関係部門または関係会社と連帯し、対策の検討および実施を行います。

また、既知の事象である場合は、ご報告者様へご報告の上、対応を終了いたします。

5. お客様への脆弱性情報の開示について

当社は、当製品の脆弱性に関する対策について開示いたします。
情報開示につき、ご報告者様や当製品利用者に対して、必要に応じて修正内容等の情報を周知いたします。

6.ポリシーの改定

本ポリシーは必要に応じて見直しを行い、最新の内容を当社 Web サイトにて公開いたします。

以上